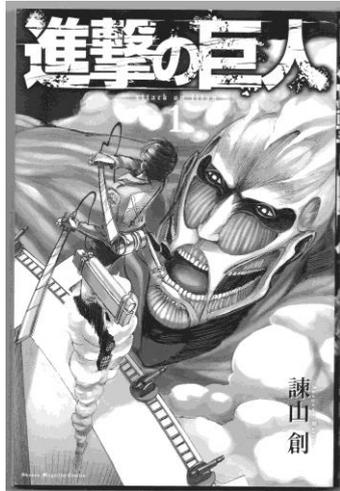


「進撃の巨人」?

皆さんたぶん一度は聞いたことがあると思います。プロ野球の話ではなく、最近映画化されたマンガの方のことです。周りの人に尋ねると、ここまでは、たいてい知っている。中身は、人をむさぼる巨人と戦う人々の話、ということで、あとは??……

家において、ニュースや新聞などをながめながら、ふと思うのだけれど、それってもしかしたら、グローバル企業とか国家とかをやゆしているのではないのかな。てんで話は通じないし、互いを理解もできない、圧倒的強者と個人のことに違いない。



また、畑にいる時は、巨人って、おれたたちのことかな、無慈悲な破壊殺りく者は、私そのものだ、などと言いながら、野菜にもぐり込むイモ虫をひねりつぶします。

しかし、ひねりつぶし踏みつけたにしても、きりもなく新手が繰り出される。これってもしかして、究極の巨人のしわざかも。起源から爆発的に分枝・増殖した私たち分身たちは、肥大化し、くんずほぐれつ、反目する。

私もきっと巨人の指先であった。

世紀末とか、〇〇の予言などがもてはやされたこともあったけれど、滅法 末法っぽい今日この頃です。(晃)

ナイフで切ったように夏が終わる

今日出荷場で聞いていたラジオで、30年くらい前のパルコのキャッチコピーとして紹介されていました。今年にピッタリ。お盆を過ぎたら猛暑も峠を越える、という予報通りと、一息つく間もなく、低温と早々の秋雨前線日照不足。8月23日から9月2日までの平均気温は、熊谷では平年より3.3度も低く、日照時間は平年の44%だったそうです。そのうえ台風の影響で、今日は大雨。またしても、水没する畑。

気象庁によれば、あと1週間は低温と日照不足が続く見込みとか。それでなくても、夏から秋への野菜の端境期です。野菜たちにエールを送るものの、お日さんがなくては育てと言っても無理ですよ。

初めてのスタンディング

福島原発事故のあとデモとかパレードとかは何回か参加しましたが、8月30日は、お隣の深谷市に住むお客さんのお誘いで、雨だったので言い訳もたち? 深谷駅前では安保法案反対の「スタンディング」しました。アピールとかコールとかしないで、プラカードとか持って立っているだけってやつです。当日何とか間に合わせたプラカードは、右の2枚。安保法案は、強行採決で通っちゃうんだと思うんですが、消費税は食料品だけマイナンバーカードを使った払い戻し型にして10%になっちゃうみたいだし、介護制度の改悪とか派遣法とか盗聴法とかまだまだあきらめていないTPPとか、もう実に暮らしにくくなって行くようで、どうにかありませんものか、と、畑にはいつくばって思っています。(9月9日 泰子)

